山梨縣靜川村に於て獲たる蜘蛛

深　澤　治　男

東京市荏原區小山町七

I 前　　書

私は郷里山梨縣南巨摩郡靜川村に於て，3回に亘り蜘蛛の採集を試みました。然るに採集し得たる蜘蛛の種類は僅少で，又分布上變つたものも採集する事が出來なかつたのは，生來の不熱心が崇つたのでありませう。しかし不完全な目錄でも同好諸彥の御參考になればと思ひましたので，此處に敢て筆を取つた次第であります。

尙亦此の小稿を草するに當り，種の査定を忝ふした岸田久吉先生並に植村利夫氏に謹みて深謝の意を表します。

II 採集年月日

昭和10年8月21日—22日
昭和11年8月 6日—17日
昭和12年2月21日

III 位置及地勢

甲府市を距ること南方7里餘，甲府靜岡線に沿ひ南巨摩郡の中部にある小村にして，赤石岳の支脈一帶に連亘隆伏し，西より東に傾斜せる爲西方高地より源を發してゐる4川は何れも部落の中央を東に流れて，富士川に注いでゐる。概して凹字形をなしてゐる。地質は富士川及其の支流によりて形成せられた沖積層の平地を除く外，多く丘陵にして土質一般に壤土質にして寧ろ粘土に近い。

IV 採集品目錄

チ　グ　モ　科

1. ヂ　グ　モ

キノシシグモ科

1. ミ　ヤ　グ　モ

ハ グ モ 科

1. ツクシハグモ

ウ ヅ グ モ 科

1. マネキグモ　極く稀である。♀幼を採集。
2. ウヅグモ　8月17日，卵囊と共に採集した。

ボロアミグモ科

1. ボロアミグモ

ヒ メ グ モ 科

1. シロガネヰサフラフグモ
2. チリヰサフラフグモ　卵囊を採集しただけである。
3. アカイロヰサフラフグモ　コガネグモの網に♂♀共に居候生活をしてゐた。
4. チナガグモ
5. ベリンダヰサフラフグモ
6. コノハヒメグモ
7. ヌサグモ
8. ヒメグモ　卵囊と共に採集。
9. ジュズカケグモ　卵囊はジュズの様に連ねてあつて面白い。
10. オホヒメグモ

サ ラ グ モ 科

1. サラグモ
2. ヤマザサラグモ　前種と共に多い。

ユウレイグモ科

1. ユウレイグモ　餘り見かけない。

ヒ ラ タ グ モ 科

1. ヒラタグモ　人家の壁などに多い。

コ ガ ネ グ モ 科

1. *Araneus circulatus* Hentz　2月21日♀幼採集。
2. ナカムラオニグモ
3. イシサワオニグモ　8月14日♀を採集。
4. イヘオニグモ　餘り見かけない。
5. アチオニグモ　(3)と同日同所で♀を採集。
6. ヤマシロオニグモ
7. サツマノミダマシ

8. オニグモ
9. キララグモ
10. 中形コガネグモ　コガネグモの様な卵嚢を網の上部にかけてある。
11. コガネグモ
12. 小形コガネグモ
13. カラスグモ　♂♀共に多い。
14. シマゴミグモ　唯♀1匹採集しただけである。
15. ゴミグモ
16. トリノフンダマシ　8月10日♀2匹採集。
17. アカイロトリノフンダマシ　8月12日♀1匹採集せるのみ。
18. トゲグモ
19. コガネグモダマシ
20. シロガネグモ
21. ドヨウグモ
22. ナガコガネグモ
23. シンアシナガグモ
24. ヂョラウグモ
25. *Singa hamata* (Clerck)　卵嚢と共に採集。
26. トガリアシナガグモ　時々見られる。
27. ヤサガタアシナガグモ
28. アシナガグモ
29. ウロコアシナガグモ　(27) (28) (29) 各地で普通に見られる。
30. コガネマル　2月21日越冬中を採集。

キシダグモ科

1. スヂボソハシリグモ
2. スヂブトハシリグモ
3. イソウイロハシリグモ
4. ヤマヂキシダグモ

以上各地で普通に見られる。

ドクグモ科

1. ホシドクグモ
2. アカドクグモ
3. ウヅキドクグモ　多し。

サ サ グ モ 科

1. サ サ グ モ　さを1回採集又2月21日幼體が草叢をはつてゐるのを見た。

タ ナ グ モ 科

1. ク サ グ モ
2. コ ク サ グ モ
3. シモフリタナグモ

カ ニ グ モ 科

1. コ カ ニ グ モ
2. タ ン ゴ グ モ
3. アシナガカニグモ　桑の葉上にて2匹採集する事が出來だ。
4. ハ ナ グ モ　多し。2月21日♀が緣側にはつてゐるのを見た。
5. ワ カ バ グ モ
6. アサヒエビグモ　2月21日越冬中を採集。
7. エ ビ グ モ
8. キハダエビグモ
9. タ ン バ グ モ
10. フ ノ ジ グ モ　卵嚢と共に採集。
11. シ ヤ コ グ モ
12. トラフカニグモ
13. ヤミイロカニグモ

ハ ヘ ト リ グ モ 科

1. ネコハヘトリ
2. アチオビハヘトリ
3. ク ロ ア リ グ モ
4. ア カ ア リ グ モ
5. チヤスヂハヘトリ
6. ミスヂハヘトリ

フ ク ロ グ モ 科

1. フ ク ロ グ モ
2. ハマキフクログモ　卵嚢と共に採集。

ア シ ダ カ グ モ 科

1. コアシダカグモ　家の中でさを見たが捕へそこなつた。

ワ シ グ モ 科

1. メ キ リ グ モ

V 總 括

はつきりした記憶がないので確かな事は云へないが，此の外ハタケグモ科が1種產すると思ふ。

本村產の蜘蛛は次表の通り，19科，54屬，64種類である。

	科 名	屬の數	種類の數
1.	ヂグモ科	1	1
2.	キノシシグモ科	1	1
3.	ハグモ科	1	1
4.	ウヅグモ科	2	2
5.	ボロアミグモ科	1	1
6.	ヒメグモ科	6	10
7.	サラグモ科	1	2
8.	ユウレイグモ科	1	1
9.	ヒラタグモ科	1	1
10.	コガネグモ科	15	10
11.	キシダグモ科	2	4
12.	ドクグモ科	1	3
13.	ササグモ科	1	1
14.	タナグモ科	2	3
15.	カニグモ科	11	13
16.	ハヘトリグモ科	4	6
17.	フクログモ科	1	2
18.	アシダカグモ科	1	1
19.	ワシグモ科	1	1

〔以 上〕

訂 正

本誌 Vol. 2, No. 1, p. 18 福井玉夫氏「今は昔物語」の本文第10行目に *Lycosa pseudoannulata* Kishida とあるは *Lycosa pseudoannulata* Boesenberg et Strand の誤につき訂正す。